

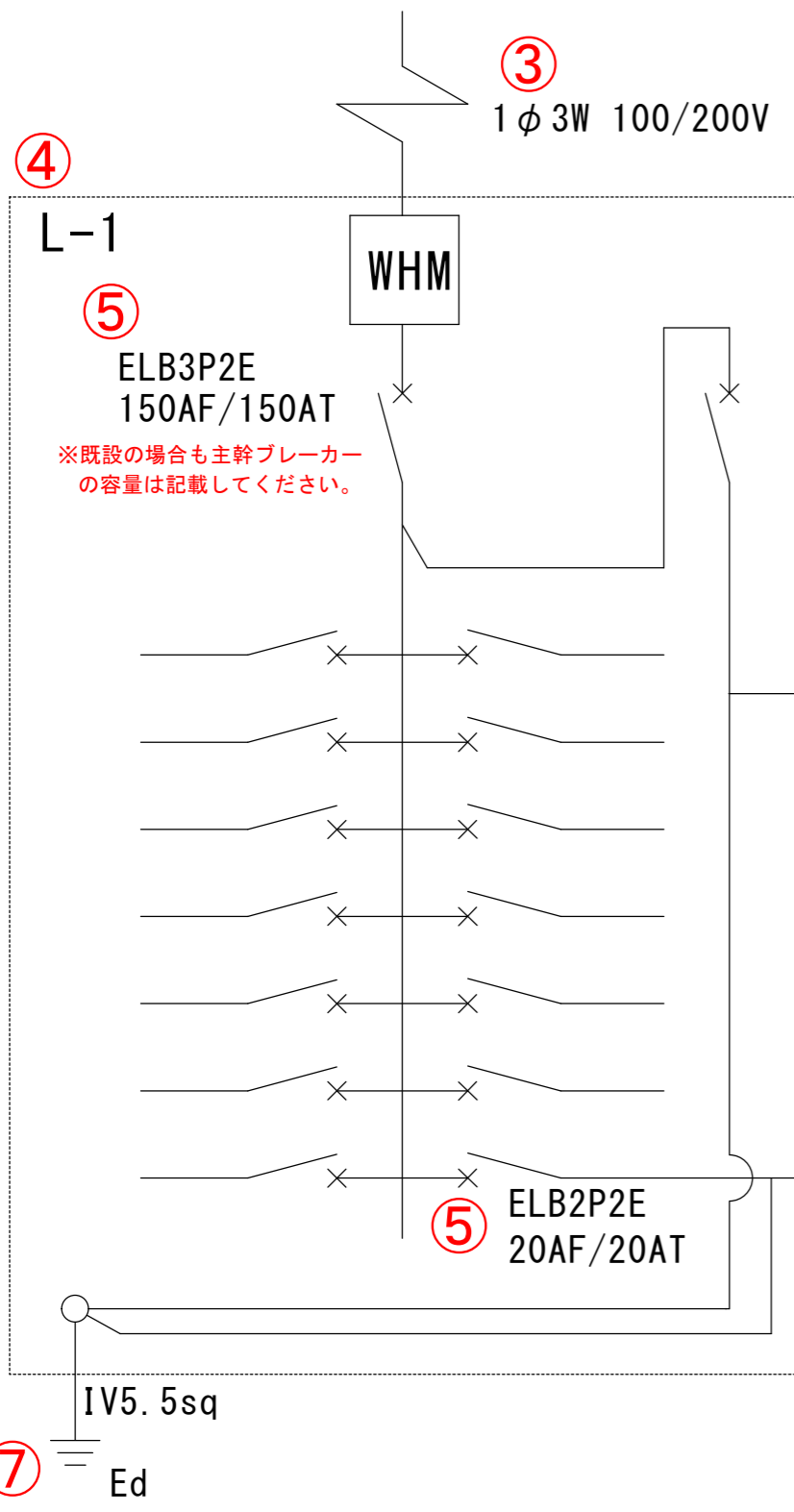
② 普通充電設備
 メーカー名：次世代電機(株)
 型式：ABC-R03-000

・記載が必要な内容		
作成上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 電源元から充電設備まで専用配線で結線されていることを審査するために用います。 原稿サイズは全てA3サイズで提出してください。 図面は手書き可とします。 	
共通事項	①図面基本情報 <ul style="list-style-type: none"> 設置場所 例) 次世代モール 充電設備設置工事 ※設置場所名称が確認できること 図面名称 例) 電気系統図 作成者 例) 次世代商事(株) 次世代 二郎 縮尺 例) — 作成日 例) 令和X年X月X日 	
	②充電設備の仕様 <ul style="list-style-type: none"> メーカー名 例) 次世代電機(株) 型式 例) ABC-R03-000 	
電気系統図	③配電方法 <ul style="list-style-type: none"> 配電方式を記載してください。 例) 1φ3W 100/200V 	
	④電源元の仕様 <ul style="list-style-type: none"> 既設のキュービクル、分電盤、手元開閉器に盤名称がある場合は盤名称を記載してください。 特別措置などの新規で契約する場合は、新設するキュービクル、分電盤、引込開閉器などのメーカー名と型式を記載してください。 	
	⑤ブレーカーの仕様 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備設置工事に伴うブレーカーは全て記載してください。 仕様 例) ELB2P2E 容量 例) 20AF/20AT 主幹や上流ブレーカー(既設含む)の容量を記載してください。 既設分電盤を利用する場合、既設分電盤の主幹ブレーカーには充電設備を稼働するための余剰があるかを記載してください。 例：主幹ブレーカーの容量に不足はありません ※交換の場合は交換前、交換後を確認できるように記載してください。 例) 交換前：ELB2P2E 20AF/20AT → 交換後：ELB2P2E 50AF/30AT 	
	⑥電源線（幹線含む） <ul style="list-style-type: none"> 充電設備設置工事に伴う電線を全て記載してください。 例) CV5.5-3C(1Cをアースに使用する場合はその旨を記載) ※特別措置の場合は、受電点から盤内までの電源線も記載してください。 	
	⑦接地 <ul style="list-style-type: none"> 接地箇所 どこから接地極へ配線するのかわかるように記載してください。 接地種別 例) Ec、Ed等 アース線 例) IV5.5sq 	
	⑧通信線 <ul style="list-style-type: none"> 課金機などの別体装置がある場合の配線は、電気系統図に記載してください。 	
	⑨電灯配線 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備本体および充電スペースを照らすための電灯、案内板（自照、外照）等の電灯における配線がある場合には電気系統図に記載してください。 電灯配線にタイマースイッチ等を付ける場合にも、電気系統図に記載してください。 	
	⑩デマンド制御 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備を複数基設置かつデマンドコントローラーおよび課金デバイスを使用している場合は、同時稼働台数を記載してください。 	
	※赤字は記載が必要 黒字は該当工事がある場合に記載が必要。	

①

設置場所	次世代モール 充電設備設置工事	図面名称	電気系統図
作成者	次世代商事(株) 次世代 二郎	縮尺	—
		作成日	令和X年X月X日

充電設備が無い場所へ新たに充電設備を設置する場合



⑪ 普通充電設備
 メーカー名：次世代電機(株)
 型式：ABC-R02-000

⑪ CV5.5-3C (1Cはアースに使用)

② 普通充電設備
 メーカー名：次世代電機(株)
 型式：ABC-R03-000

⑥ CV5.5-3C (1Cはアースに使用)

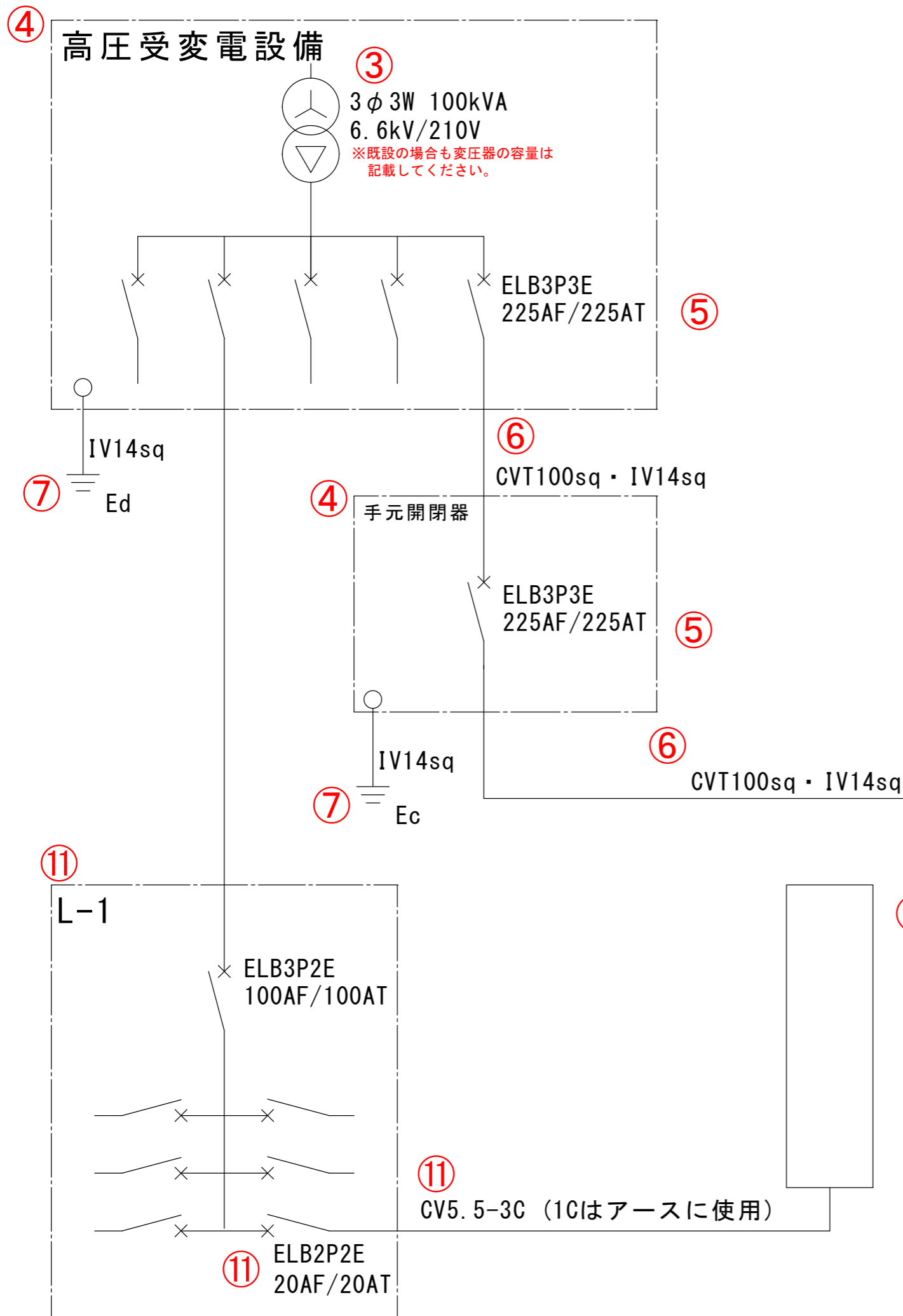
①

・記載が必要な内容	
作成上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 電源元から充電設備まで専用配線で結線されていることを審査するために用います。 原稿サイズは全てA3サイズで提出してください。 図面は手書き可とします。
電気系統図	① 図面基本情報 <ul style="list-style-type: none"> 設置場所 例) 次世代モール 充電設備設置工事 ※設置場所名称が確認できること 図面名称 例) 電気系統図 作成者 例) 次世代商事 次世代 二郎 縮尺 例) — 作成日 例) 令和X年X月X日
	② 充電設備の仕様 <ul style="list-style-type: none"> メーカー名 例) 次世代電機(株) 型式 例) ABC-R03-000
	③ 配電方法 <ul style="list-style-type: none"> 配電方式を記載してください。 例) 1φ3W 100/200V
	④ 電源元の仕様 <ul style="list-style-type: none"> 既設のキュービクル、分電盤、手元開閉器に盤名称がある場合は盤名称を記載してください。 特別措置など新規で契約する場合は、新設するキュービクル、分電盤、引込開閉器等のメーカー名と型式を記載してください。
	⑤ ブレーカーの仕様 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備設置工事に伴うブレーカーは全て記載してください。 仕様 例) ELB2P2E 容量 例) 20AF/20AT 主幹や上流ブレーカー(既設含む)の容量を記載してください。 既設分電盤を利用する場合、既設分電盤の主幹ブレーカーには充電設備を稼働するための余剰があるかを記載してください。 例: 主幹ブレーカーの容量に不足はありません ※交換の場合は交換前、交換後を確認できるように記載してください。 例) 交換前: ELB2P2E 20AF/20AT → 交換後: ELB2P2E 50AF/30AT
	⑥ 電源線 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備設置工事に伴う電線を全て記載してください。 例) CV5.5-3C (1Cをアースに使用する場合はその旨を記載) ※特別措置の場合は、受電点から盤内までの電源線も記載してください。
	⑦ 接地 <ul style="list-style-type: none"> 接地箇所 どこから接地極へ配線するのかわかるように記載してください。 接地種別 例) Ec、Ed等 アース線 例) IV5.5sq
	⑧ 通信線 <ul style="list-style-type: none"> 課金機などの別体装置がある場合の配線は、電気系統図に記載してください。
	⑨ 電灯配線 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備本体および充電スペースを照らすための電灯、案内板(自照、外照)等の電灯における配線がある場合には電気系統図に記載してください。 電灯配線にタイマースイッチ等を付ける場合にも、電気系統図に記載してください。
	⑩ デマンド制御 <ul style="list-style-type: none"> 充電設備を複数基設置かつデマンドコントローラーおよび課金デバイスを使用している場合は、同時稼働台数を記載してください。
	⑪ 既設充電設備の電気系統図 <ul style="list-style-type: none"> 既設充電設備の現在の電気系統図も記載してください。

※赤字は記載が必要 黒字は該当工事がある場合に記載が必要。

設置場所	次世代モール 充電設備設置工事	図面名称	電気系統図
作成者	次世代商事(株) 次世代 二郎	縮尺	— 作成日 令和X年X月X日

充電設備がすでにある場所へ充電設備を増設する場合



② 急速充電設備
メーカー名：次世代電機株
型式：ABC-R03-QUICK

⑪ 普通充電設備
メーカー名：次世代電機株
型式：ABC-R02-000

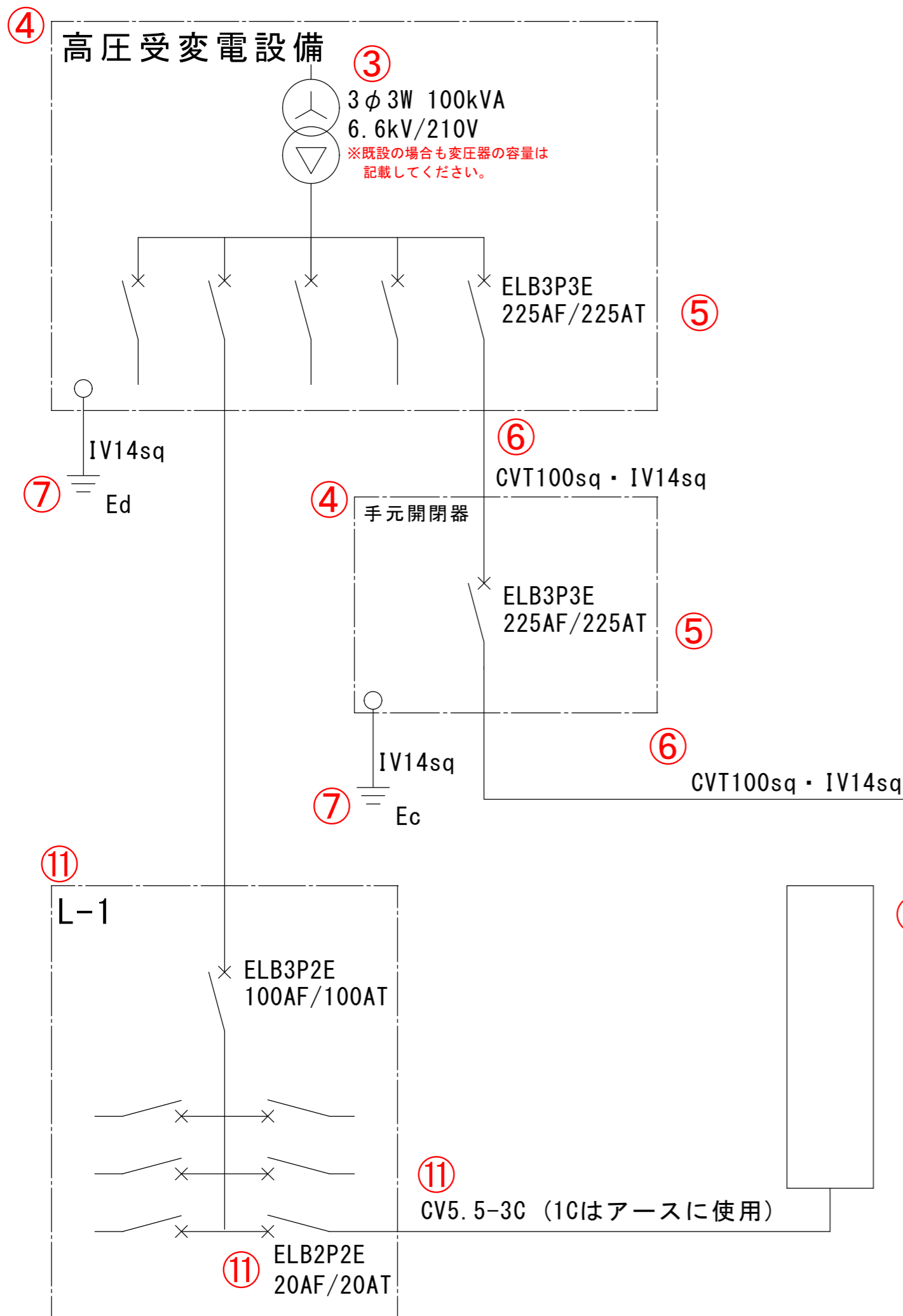
①

作成上の留意点	・記載が必要な内容	
	<ul style="list-style-type: none"> 電源元から充電設備まで専用配線で結線されていることを審査するために用います。 原稿サイズは全てA3サイズで提出してください。 図面は手書き可とします。 	
共通事項	①図面基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所 例) 次世代モール 充電設備設置工事 ※設置場所名称が確認できること 図面名称 例) 電気系統図 作成者 例) 次世代商事 次世代 二郎 縮尺 例) — 作成日 例) 令和X年X月X日
	②充電設備の仕様	<ul style="list-style-type: none"> メーカー名 例) 次世代電機株 型式 例) ABC-R03-QUICK
電気系統図	③配電方法	<ul style="list-style-type: none"> 配電方式を記載してください。 例) 3φ3W 6.6kV/210V
	④電源元の仕様	<ul style="list-style-type: none"> 既設のキュービクル、分電盤、手元開閉器に盤名称がある場合は盤名称を記載してください。 特別措置など新規で契約する場合は、新設するキュービクル、分電盤、引込開閉器等のメーカー名と型式を記載してください。
	⑤ブレーカーの仕様	<ul style="list-style-type: none"> 充電設備設置工事に伴うブレーカーは全て記載してください。 仕様 例) ELB3P3E 容量 例) 225AF/225AT 主幹や上流ブレーカー(既設含む)の容量を記載してください。 既設分電盤を利用する場合、既設分電盤の主幹ブレーカーには充電設備を稼働するための余剰があるかを記載してください。 例：主幹ブレーカーの容量に不足はありません ※交換の場合は交換前、交換後を確認できるように記載してください。 例) 交換前：ELB2P2E 20AF/20AT → 交換後：ELB2P2E 50AF/30AT
	⑥電源線	<ul style="list-style-type: none"> 充電設備設置工事に伴う電線を全て記載してください。 例) CVT100sq ※特別措置の場合は、受電点から盤内までの電源線も記載してください。
	⑦接地	<ul style="list-style-type: none"> 接地箇所 どこから接地極へ配線するのかわかるように記載してください。 接地種別 例) Ec、Ed等 アース線 例) IV14sq
	⑧通信線	<ul style="list-style-type: none"> 課金機などの別体装置がある場合の配線は、電気系統図に記載してください。
	⑨電灯配線	<ul style="list-style-type: none"> 充電設備本体および充電スペースを照らすための電灯、案内板(自照、外照)等の電灯における配線がある場合には電気系統図に記載してください。 電灯配線にタイマースイッチ等を付ける場合にも、電気系統図に記載してください。
	⑩デマンド制御	<ul style="list-style-type: none"> 充電設備を複数基設置かつデマンドコントローラーおよび課金デバイスを使用している場合は、同時稼働台数を記載してください。
	⑪既設充電設備の電気系統図	<ul style="list-style-type: none"> 既設充電設備の現在の電気系統図も記載してください。

※赤字は記載が必要 黒字は該当工事がある場合に記載が必要。

設置場所	次世代モール 充電設備設置工事	図面名称	電気系統図		
作成者	次世代商事株 次世代 二郎	縮尺	—	作成日	令和X年X月X日

既存の充電設備を撤去し新たに充電設備を設置する場合(同一設置箇所)



② 急速充電設備
 メーカー名：次世代電機(株)
 型式：ABC-R03-QUICK

⑪ 普通充電設備
 メーカー名：次世代電機(株)
 型式：ABC-R02-000

①

設置場所	次世代モール 充電設備設置工事	図面名称	電気系統図
作成者	次世代商事(株) 次世代 二郎	縮尺	— 作成日 令和X年X月X日

・記載が必要な内容	
作成上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> 電源元から充電設備まで専用配線で結線されていることを審査するために用います。 原稿サイズは全てA3サイズで提出してください。 図面は手書き可とします。
共通事項	<p>① 図面基本情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所 例) 次世代モール 充電設備設置工事 ※設置場所名称が確認できること 図面名称 例) 電気系統図 作成者 例) 次世代商事 次世代 二郎 縮尺 例) — 作成日 例) 令和X年X月X日
電気系統図	<p>② 充電設備の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> メーカー名 例) 次世代電機(株) 型式 例) ABC-R03-QUICK
	<p>③ 配電方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 配電方式を記載してください。 例) 3φ3W 6.6kV/210V
	<p>④ 電源元の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> 既設のキュービクル、分電盤、手元開閉器に盤名称がある場合は盤名称を記載してください。 特別措置など新規で契約する場合は、新設するキュービクル、分電盤、引込開閉器等のメーカー名と型式を記載してください。
	<p>⑤ ブレーカーの仕様</p> <p>充電設備設置工事に伴うブレーカーは全て記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様 例) ELB3P3E 容量 例) 225AF/225AT 主幹や上流ブレーカー(既設含む)の容量を記載してください。 既設分電盤を利用する場合、既設分電盤の主幹ブレーカーには充電設備を稼働するための余剰があるかを記載してください。例: 主幹ブレーカーの容量に不足はありません ※交換の場合は交換前、交換後を確認できるように記載してください。例) 交換前: ELB2P2E 20AF/20AT → 交換後: ELB2P2E 50AF/30AT
	<p>⑥ 電源線</p> <p>充電設備設置工事に伴う電線を全て記載してください。例) CVT100sq</p> <p>※特別措置の場合は、受電点から盤内までの電源線も記載してください。</p>
	<p>⑦ 接地</p> <ul style="list-style-type: none"> 接地箇所 どこから接地極へ配線するのかわかるように記載してください。 接地種別 例) Ec, Ed等 アース線 例) IV14sq
	<p>⑧ 通信線</p> <ul style="list-style-type: none"> 課金機などの別体装置がある場合の配線は、電気系統図に記載してください。
	<p>⑨ 電灯配線</p> <ul style="list-style-type: none"> 充電設備本体および充電スペースを照らすための電灯、案内板(自照、外照)等の電灯における配線がある場合には電気系統図に記載してください。 電灯配線にタイマースイッチ等を付ける場合にも、電気系統図に記載してください。
	<p>⑩ デマンド制御</p> <ul style="list-style-type: none"> 充電設備を複数基設置かつデマンドコントローラーおよび課金デバイスを使用している場合は、同時稼働台数を記載してください。
	<p>⑪ 既設充電設備の電気系統図</p> <ul style="list-style-type: none"> 既設充電設備の現在の電気系統図も記載してください。

※赤字は記載が必要 黒字は該当工事がある場合に記載が必要。

既存の充電設備を撤去し新たに充電設備を設置する場合(同一敷地内)